

平成30年2月9日

甲州市長 田 辺 篤 様

甲州市総合計画審議会
会長 丸 山 正 次

甲州市総合計画について（答申）

平成28年11月14日付け甲州政第168号で当審議会に諮問のありました「第1次甲州市総合計画（後期基本計画）の評価に関する事」「第2次甲州市総合計画の策定に関する事」について慎重に審議を重ねた結果、別紙の第2次甲州市総合計画（案）を妥当であるものとして答申します。

なお、総合計画の推進にあたっては、次の事項に留意されるよう要望します。

記

- 1 「豊かな自然 歴史と文化に彩られた果樹園交流都市 甲州市」の将来像を目指すなかで、市民に幅広く理解をしてもらい、ともに計画の推進に取り組んでいけるよう、市民目線に立ち、丁寧な周知を図りながら、着実に施策の展開を図られたい。
- 2 人口減少や少子高齢化がさらに加速することが見込まれる中で、子育て環境や雇用環境の整備など、市民にとって魅力的で豊かさを実感しながら暮らせる環境づくりを目指し、市民の満足度の向上やふるさと甲州への愛着や誇りを醸成する施策の展開に努められたい。
- 3 この答申のほか、当審議会の審議過程において各委員から出された個別分野に関する提案や意見、市民からの提言、まちづくりアンケートの結果等を十分尊重して、実施計画の策定や施策の実施に努められたい。